

コンクリート橋を施工

「BIGになる！」

高校の卒業アルバムへの寄せ書きに書いた言葉だ。人とは違う何かをしたい、面白いことがしたい、そして誰かの役に立ちたい。そんな私が選んだ道が「土木」の世界だ。そして今、コンクリート橋を施工する会社に勤務している。

凛としていきる

理系女性の挑戦



面白く、人の役に立つ仕事

「入社した当初はとにかく必死で、無我夢中で仕事をしていた。自分ができるさまざまな立場（設計や施工管理業）がまさにその通りであり、責任重大である。だからこそ、面白い。」

「さして「橋」と聞いてどのようなか橋を想像するだろうか。瀬戸大橋のような大きな橋だろうか。通学路近くの人道橋

「入社した当初はとにかく必死で、無我夢中で仕事をしていた。自分ができるさまざまな立場（設計や施工管理業）がまさにその通りであり、責任重大である。だからこそ、面白い。」

「入社した当初はとにかく必死で、無我夢中で仕事をしていた。自分ができるさまざまな立場（設計や施工管理業）がまさにその通りであり、責任重大である。だからこそ、面白い。」

「入社した当初はとにかく必死で、無我夢中で仕事をしていた。自分ができるさまざまな立場（設計や施工管理業）がまさにその通りであり、責任重大である。だからこそ、面白い。」



日本ピーエス 名古屋支店技術 施工課課長代理 青木 治子

「プロフィール」00年 名古屋工大社会開発工 学科卒、同年日本ピー エス入社。